

Noism2 Spring Performance

Noism²

Noism2 春の定期公演 2012

2012. **2.17(金)** 19:00 **18(土)** **19(日)** 17:00

5名の新メンバーと共に設立3年目を迎え、初の県内ツアーも行う本公演では、Noism1へのゲスト振付家として記憶に新しい、稲尾芳文&K.H.稲尾さんをお迎えし、新作『オレンジスカイ』(予定)を発表します。そして初演以来、好評を博してきた金森穂演出振付によるNoism2レパートリー『火の鳥』を同時上演します。

舞踊芸術の専門性は、技術や経歴に宿るものではない。
朝練夕鍛の日々を通してのみ、身体に宿るものである。

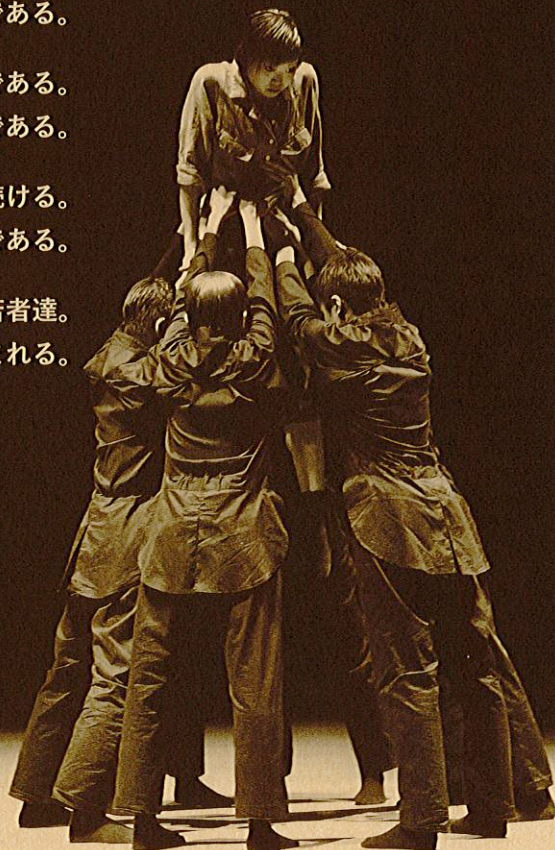
舞踊芸術の精神性は、教育や継承されるものではない。
専門的舞踊活動を通し、自らの内に見出すものである。

劇場文化の未来には、劇場専属の専門家が必要である。
舞踊文化の未来には、舞踊芸術の専門家が必要である。

彼らは厳しい鍛錬を通し、己の限界と向き合い続ける。
彼らの目標はただ一つ、プロの舞踊家と成る事である。

狭き門をくぐり抜け、単身新潟へと移り住んだ若者達。
未来の芸術文化を担う若者が、ここ新潟から生まれる。

リゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 舞踊部門芸術監督・Noism 芸術監督 金森穂



1 新作『オレンジスカイ』 (予定)

【演出振付】 稲尾芳文 & K.H. 稲尾 【出演】 Noism2 = 廣川沙恵、堀川美樹、池ヶ谷奏、梶田留以、菅江一路、鈴木奈菜、関祥子、平間文朗

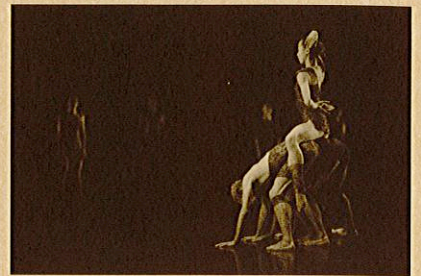


稲尾芳文 Yoshifumi INAO、
クリスティン・ヨット・稲尾 Kristin Hjort INAO
／演出振付

両者ともダンサーとして舞踊の世界に入る。ノルウェーのカルト・ブランシェ、イスラエルのパットシェバ舞踊団に在籍経験有。パットシェバ舞踊団のワークショップ公演で振付を始め、2005年に初めて共同で作品制作を行った。以来イスラエル・日本・北欧・ヨーロッパで振付作品を発表してきた。Noismには06年の『TRIPLE VISION』にて『Siboney』を、11年の『OTHERLAND』にて『Stem』を振付、発表している。



1 Photo by Isamu Murai



2 Photo by Kishin Shinoyama

1 Noism1『Stem』(2011年 演出振付: 稲尾芳文 & K.H. 稲尾)

2 Noism06『Siboney』(2006年 演出振付: 稲尾芳文 & K.H. 稲尾)

2 金森穰振付レパートリー 『火の鳥』 (2011年)

【演出振付】 金森穰 【出演】 Noism2 = 廣川沙恵、堀川美樹、池ヶ谷奏、梶田留以、菅江一路、鈴木奈菜、関祥子、平間文朗



Photo by Kishin Shinoyama

金森穰 Jo KANAMORI / 演出振付 www.jokanamori.com

演出振付家、舞踊家。リ्यूとびあ 新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督 / Noism 芸術監督。ルードラ・ベジャール・ローザンヌにて、モーリス・ベジャールらに師事。ネザールランド・ダンス・シアターII、リヨン・オペラ座バレエ、ヨーテポリ・バレエを経て2002年帰国。03年初のセルフ・プロデュース公演『no・mad・ic project ~ 7 fragments in memory』で第3回朝日舞台芸術賞を受賞し、一躍注目を集める。04年4月、新潟リ्यूとびあ舞踊部門芸術監督に就任し、劇場専属舞踊団Noismを立ち上げる。自らの豊富な海外経験を活かし、革新的なクリエイティビティに満ちたカンパニー活動を次々に打ち出し、そのハイクオリティな企画力に対する評価も高い。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞ほか受賞歴多数。

Noism² Noism2 (ノイズムツー)

Noismの研修生カンパニー。リ्यूとびあ 新潟市民芸術文化会館のレジデンシャル・ダンス・カンパニーNoism1付属の研修生カンパニーとして、2009年9月設立。10年3月に、初の単独公演を行った。同年7月には、Noism1 & 2合同公演として劇的舞踊『ホフマン物語』に出演。11年5月には、金森穰演出振付による新作『火の鳥』を発表。現在8名が在籍し、日々研鑽を積んでいる。

【関連公演情報】 Noism2 単独公演としては初めての新潟県内ツアー一挙行が決定!

■ 柏崎公演

【日時】 2012年3月2日 (金) 19:00開演 (予定) 【会場】 柏崎市産業文化会館 文化ホール
【チケット取扱い・お問い合わせ】 (公財) かわざき振興財団 Tel: 0257-24-7633

■ 上越公演

【日時】 2012年3月3日 (土) 19:00開演 (予定) 【会場】 上越文化会館 大ホール
【チケット取扱い・お問い合わせ】 上越文化会館 Tel: 025-522-8800

【公演会場】 リ्यूとびあ 新潟市民芸術文化会館 スタジオB
【入場料】 1,500円 (全席自由・税込)
【発売日】 N-PAC mate 12月22日 (木) / 一般 12月24日 (土)
【チケット取扱い・お問い合わせ】
▶ リ्यूとびあチケット専用ダイヤル

Tel: 025-224-5521 (11:00 ~ 19:00 / 休館日を除く)

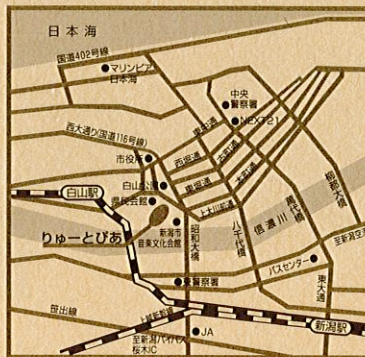
【主催】 財団法人 新潟市民芸術文化振興財団

【製作】 リ्यूとびあ 新潟市民芸術文化会館

※平成23年度文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

※開演時間を過ぎますと、演出上の都合によりご入場を制限させていただきます。予めご了承ください。



【白山公園駐車場のご案内】 ▶ 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台 ※身障者用駐車スペースを用意しております。※リ्यूとびあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場 (有料30分100円) をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【サポートシステムのご案内】

(お申し込み先: リ्यूとびあ チケット専用ダイヤル 025-224-5521)

▶ 託児サービス 公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員になり次第、締切らせていただきます。(対象/生後6ヶ月以上~小学校2年生まで。託児料/未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円) ※公演日前1週間を過ぎるとのキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。